

教員養成課程における声楽実技指導の実践研究

柴田学園大学 生活創生学部 こども発達学科

諏訪 才子

TEL 0172-32-6151

FAX 0172-32-6153

顔写真等
(希望者のみ)

e-mail s-suwa @shibata.ac.jp

Web

キーワード

声楽（独唱、重唱、合唱）、音楽教育、
ループリック、自己調整学習

【専門分野】

声楽、音楽教育

【研究の概要】

- ・声楽（独唱、重唱、合唱）における発声法・演奏法および作品の研究を行っています。また、教員志望の学生に求められる授業スキル、音楽的教養として歌唱の基礎・応用力、表現力の向上をめざし、教材開発・指導法の研究を行っています。
童謡・唱歌、日本歌曲からイタリア歌曲、オペラ作品まで、幅広い声楽曲を研究対象としています。
- ・近年は、主体的な学び、すなわち自己調整学習による声楽実技のスキル獲得に着目し、声楽用ループリックと評価アンケート（自己評価シート）を授業に取り入れています。
ループリックは、プレゼンテーションやレポート、作品、演奏などのパフォーマンスの目標に対する到達度を把握するために用いられます。課題に必要な観点（知識・技能）、到達レベル（尺度）、各レベルにおけるパフォーマンス内容を示した評価基準により構成される評価表です。自己評価シートは、授業後に、自身の成長や課題を振り返るために用いています。

ループリックを活用して、自ら声楽の課題や目標を見つけ、学習（練習）の過程や状況をチェック・評価して試行錯誤しながら取り組み、自分自身の力で歌が上手くなるための学習方法を提案し、実践的な展開を試みています。

【応用可能な分野】

- ・声楽全般に関する指導・助言
- ・学校教育における歌唱活動（授業、部活動、合唱コンクールなど）に対する支援・助言